

豊田市交流館一覧

豊田市には、交流館が中学校区ごとに合計28館設置されています。開館時間や最新情報など、詳しくはホームページでご確認ください。

交流館ホームページ ▶ <http://ph-toyota.jp/>

旭交流館 小笠町船戸15-1 TEL 0565-68-2215	足助交流館 足助町足助16 TEL 0565-62-1251	稲武交流館 稲武町竹ノ下1-1 TEL 0565-83-1007
小原交流館 水太町町681-1 TEL 0565-65-3711	藤岡交流館 藤岡町野町ノ1040-1 TEL 0565-76-1612	藤岡南交流館 西中山町藤岡96-1 TEL 0565-75-1707
井郷交流館 四郷町東郷70-1 TEL 0565-45-4807	石野交流館 力石町深田57-2 TEL 0565-42-1711	狼狽北交流館 加納町西段67 TEL 0565-45-5480
狼狽台交流館 青木町2-56-26 TEL 0565-45-2838	保見交流館 保見町四反田121-1 TEL 0565-48-3403	逢妻交流館 田町3-20 TEL 0565-34-3220
朝日丘交流館 御幸町1-80 TEL 0565-34-1561	梅坪台交流館 梅坪町1-15 TEL 0565-31-0402	浄水交流館 大清水町大清水12-1 TEL 0565-42-5920
崇化館交流館 昭和町2-46 TEL 0565-33-0750	豊南交流館 水瀨町1-11 TEL 0565-27-2866	下山交流館 大沼町越田和37-1 TEL 0565-91-1650
高橋交流館 高橋町3-100-1 TEL 0565-88-4887	益富交流館 志賀町益富30 TEL 0565-80-3520	松平交流館 九久平町寺前16 TEL 0565-58-0073
美里交流館 美里4-9-6 TEL 0565-80-1697	上郷交流館 上郷町5-1-1 TEL 0565-21-1881	末野原交流館 豊栄町11-36-1 TEL 0565-26-6200
前林交流館 前林町行田29 TEL 0565-52-5474	竜神交流館 竜神町新生115-2 TEL 0565-29-1819	若園交流館 花園町藤ノ田8-5 TEL 0565-53-0028
若林交流館 若林東町沖田124 TEL 0565-52-3858	休 日 毎週月曜日(祝日と重なる月曜日は開館) 年末(12月28日～翌年1月4日)	

2019-2020 Winter

まなびん

豊田市交流館情報紙

Vol.34

このまちがもっと好きになる……！

交流館で出会える
今昔まち話

It's a game!

I will not lose!

【まなびん Vol.34 冬】2019年12月15日発行
 (編集) 豊田市公益財団法人 豊田市文化振興財団 総務部 交流館課
 〒471-0035 愛知県豊田市小坂町12-100 (豊田市民文化会館内)
 Tel:0565-33-7451
 ホームページ: <http://www.cul-toyota.or.jp/>
 ご意見・ご感想をお寄せください | tcuifa@hm7.aitai.ne.jp
 交流館は指定管理者制度により、公益財団法人 豊田市文化振興財団が管理運営しています。

「頭の体操」 応募 2020年1月19日(日)必着
締め切り (応募は各交流館窓口へ)

限定10名

全開正解者から抽選で
とよた科学体験館 ミニワークショップ
ぶらぼんづくり招待券をプレゼント!!

2020年2月2日(日)～3月29日(日) 10:00～12:00/13:30～16:00
※期間中の日曜日のみ使用可能

問題 ○に入る言葉・数字は?

① 若林木工部会さんが楽しんでいるのはどんなものづくり? ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

② 小原地区の有名な俳人は誰? ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

③ 松平地区のカルタは何の大切さが伝わる? ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

インタビュー ～交流館と私～

【環境が活動の原点 / 若林木工部会】
 若林交流館でいままで活動されている自主グループ「若林木工部会」の上原博さんにインタビューしました。



自主グループ
若林木工部会代表
上原博さん

数年前からは、木工のネットワークが縁で、美里交流館や前林交流館で木工グループの講師をするようになりました。また、平成30年に地域に立ち上がった「若林おたすけ隊」の支援活動として、独居老人の方の要望により柵や踏み台を作るなど活動の場が広がり、交流館を拠点として楽しみながら、地域貢献をするなどとても積極的に取り組んでいます。活動をしている皆さんの表情がとても生き生きといて印象的でした。部会のモットーは「会員同士で技術レベルを上げながら、既製品にないオリジナルなものづくりを楽しむこと」と上原さんが語ってくれました。



木の温かみがあちこちに感じられる若林交流館に行ってみてください。木工製作中の会員さんに出会えるかも……♡

会の始まりは今から20年前のこと。若林地区コミュニティ会議環境委員会で、中山間部での間伐材の有効利用を環境委員会の課題として取り組もうと、委員会内部に木工部会が立ち上がったのがきっかけでした。それから長年の活動を経て、部会には環境委員のほか、地域内外の有志も含めた趣味レベル以上のものづくりスキルを持つ方が30人ほど集まるように。しばらくはこの体制で金が運営されてきましたが、活動の場をさらに広げるために、平成30年に新たに立ち上げられたのがこの「若林木工部会」です。

主な活動場所は、交流館内の「地域活動スペース」と呼ばれる部屋。ここで建築廃材や間伐材を煮めて、木工作品を作っています。会員はいつでも好きな時間に来て、製作を通して交流を図り、技術の研鑽に努めています。



▲木工作品の数々



交流館の「へー」

交流館の知られざる魅力

交流館職員をつぶやく 好評につき、名物職員展

足助交流館 名バリスト?の山口館長

挽きたて淹れたて…香り高い本格的なコーヒーが大好きな山口館長。出勤前にコーヒーとの格別なひと時を過ごした後、足助交流館で一日が始まります。館長に就任して8か月。地域の音とふれあう機会を大切にしよう、お客様への丁寧な対応を心掛けています。来年



から始まる交流館改修工事に伴い、利用の皆様からのご質問にもお答えしています。どうぞ気軽にこちらへどうぞ!